

2016 年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)

「分析における統計手法 —統計の基礎と統計手法の実際について—」

主催 (公社) 日本分析化学会近畿支部, 近畿分析技術研究懇話会
協賛 (公社) 化学工学会関西支部, (一社) 近畿化学協会, (公社) 日本化学会近畿支部,
(公社) 有機合成化学協会関西支部, 関西分析研究会

分析機器の近年の進歩はめざましく高性能化が進み, さらにはその操作性も簡便化しています。このため初心者でも測定データをたやすく得ることができるようになった反面, ブラックボックス化した分析機器からコンピュータ処理された測定データが「そのまま使える」数値として出力されるため, その値が「意味のある値」であるかどうかを吟味することや有効数字を意識するケースが少なくなったといえます。

そこで本講習会では, 主に初心者(新入社員あるいは研究室配属直後の学生)を対象に, 分析化学における基礎である「有効数字, 測定データの統計処理, 標準物質」を学ぶ, あるいは学び直すことを目的とし, 4人の先生方に講演と演習問題の解説をしていただきます。

日時 平成28年5月13日(金) 10:30~17:00 (受付10:00~)

場所 大阪市立大学文化交流センター ホール(大阪駅前第2ビル6階)

(〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-60, TEL: 06-6344-5425)

<交通> JR 大阪環状線, 東海道線「大阪駅」または地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車, 何れも徒歩約10分

【講習内容】

- データ取扱いの初歩 —計測と有効数字— (10:30~11:20)
京都大学大学院工学研究科 西直哉
- 繰り返しデータの統計の基礎 —誤差と信頼区間— (11:30~12:20)
京都大学大学院工学研究科 西直哉
- 各種検定の考え方と実際 (13:30~14:40)
大阪大学大学院理学研究科 諏訪雅頼
- 最小二乗法によるデータ解析 (14:50~16:00)
京都大学大学院農学研究科 北隅優希
- 機器分析における標準物質 (16:20~17:00)
(国研)産業技術総合研究所 永井秀典

- *参加者には事前に電子メールにてPDF資料を送付, 必要に応じて当日に簡易コピーを配布します。加えて, 事前に演習問題を送付し, 当日に講師が解答を解説します。
- *当日はテキストの配布は行いませんので, 各自でPDFを印刷して持参して下さい。
- *関数電卓(もしくはパソコン)を持参してください。加えて, 書籍「実験データを正しく扱うために」(化学同人)を持参することが望ましい。
- *講習会を受講し, 所定の認定条件を満たした者には, 日本分析化学会近畿支部「ぶんせき講習会受講認定証」を付与します。

参加費 主催・協賛団体所属会員 6,000円, 学生 2,500円, 会員外 10,000円
定員 70名(定員になり次第締切)
申込方法 参加ご希望の方は, 下記に必要事項を明記のうえ, お申し込み下さい。なお, 参加費は銀行振込(「りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.2340726 公益社団法人日本分析化学会近畿支部 名義」)をご利用下さい。
*参加決定者には参加費の振り込みを確認後, 参加証をメールにて送付いたします。当日, この参加証を持参して下さい。
申込期限 4月28日(木) (4月29日以降のキャンセルは不可)
申込先 公益社団法人 日本分析化学会近畿支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階
TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685 / E-mail: mail@bunkin.org
問い合わせ先 森田成昭(大阪電気通信大学) smorita@isc.osakac.ac.jp

※「基礎編その2」は6/24(金), 於: 島津製作所・関西支社(梅田), 「電子天秤およびpHメーターの原理と使い方」, 「実践編-第63回機器による分析化学講習会-」は7/22(金), 於: リガク・大阪工場, 「X線分析法による薄膜分析」, 「発展編」は11月頃, 於: 大阪市立大学, 「光ピンセットの基礎と分析化学への実践応用」を各々予定しています。

2016 年度「ぶんせき講習会」基礎編その1 参加申込書

氏名		所属団体	
勤務先			
所属			
所在地	〒 TEL E-mail	FAX	
送金内容	参加費 _____ 円 _____ 月 _____ 日送金(予定)	<input type="checkbox"/> 請求書要	